



議会だより



令和3年9月定例会

あらまし・決算状況	2
予算決算審査特別委員会・決算の意見	4
議案審議・人事案件	6
陳情・議員提出議案・臨時会・一般質問目次	8
一般質問 4人が登壇	10
委員会レポート・各議長杯の結果	14
わたしたちの町（吾妻中学校）	16

雨でも負けない！

野口英世博士顕彰記念
町内小学校体育祭



議会だより

マチイロのご利用は下の QR コードから



App Store



Google Play



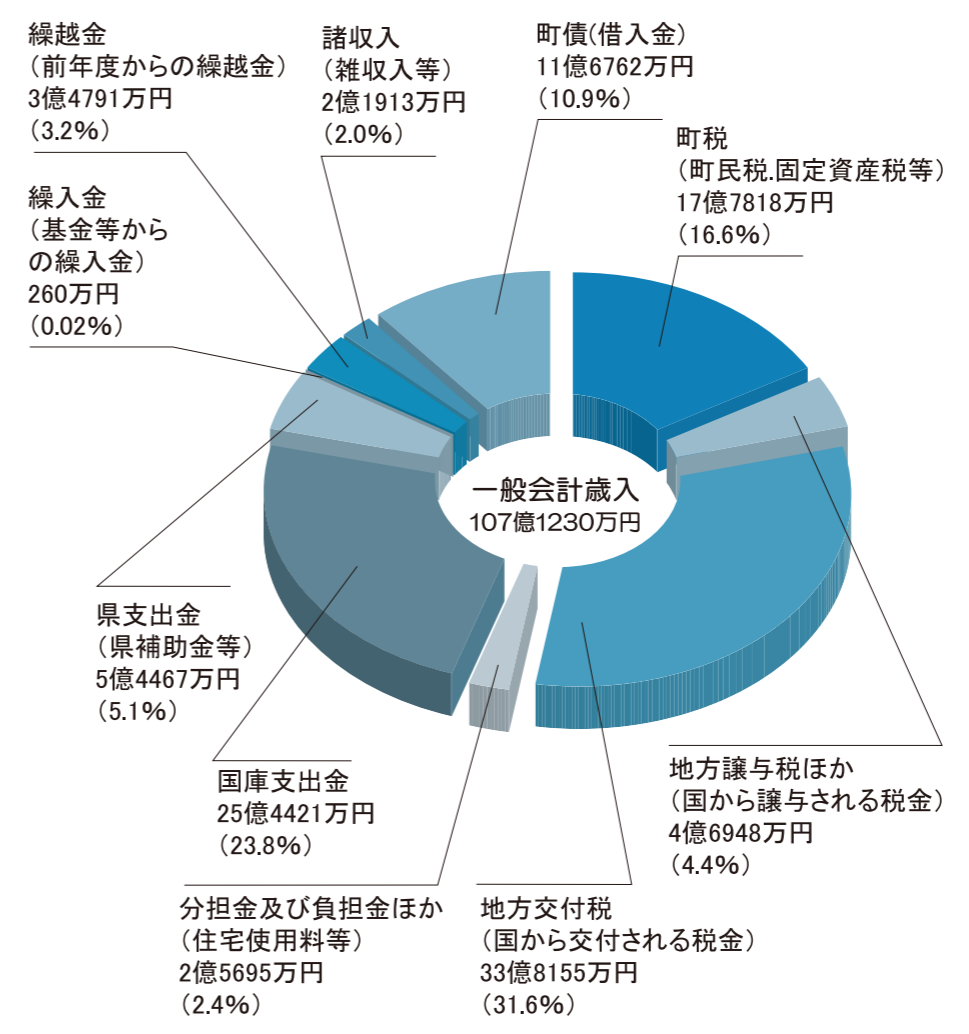
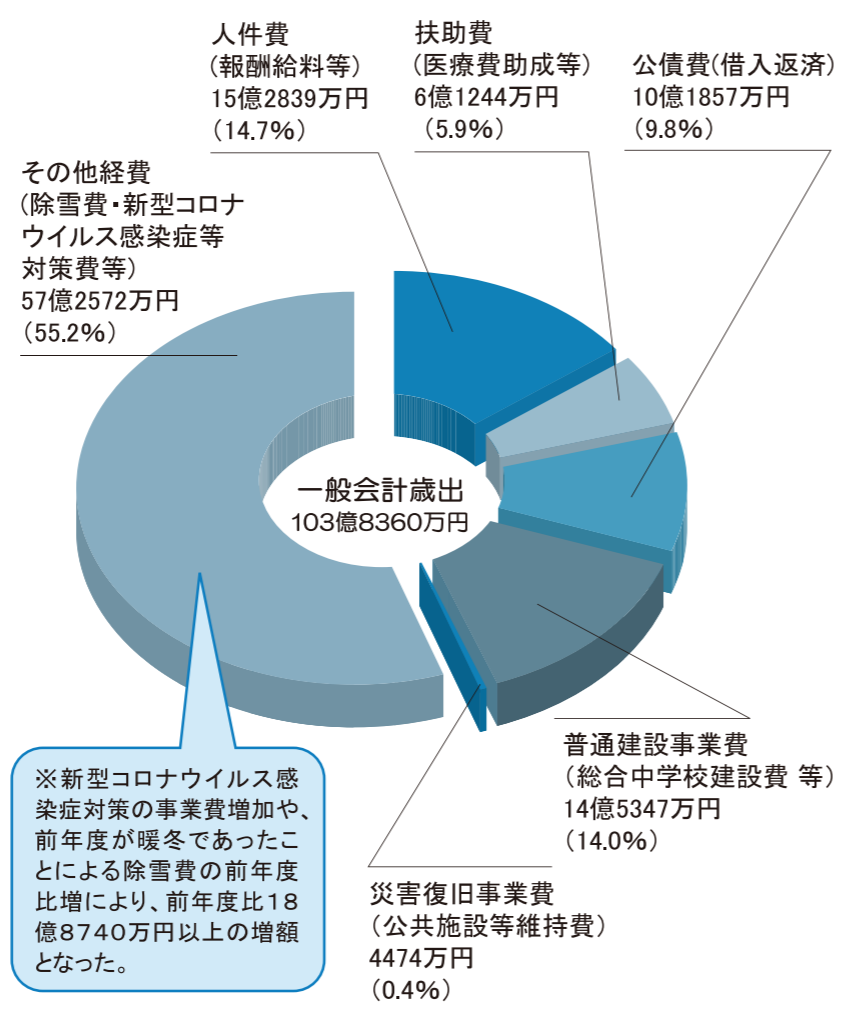
9月定例会

令和2年度決算を認定

町民一人当たり
766,657円を
使いました。

議会費	7,679 円
総務費	177,385 円
民生費	102,011 円
衛生費	34,056 円
農林水産業費	37,460 円
商工費	48,354 円
土木費	87,534 円
消防費	27,261 円
教育費	166,528 円
災害復旧費	3,182 円
公債費	75,204 円

※令和3年3月末人口13,544人で算定



あらまし

9月定例会は、9月7日から16日まで開催されました。町長から提出された議案は、専決処分の報告1件、会津若松地方土地開発公社の経営状況及び清算結了報告、令和2年度決算認定3件、3年度補正予算8件、条例の一部改正3件、指定管理者の指定1件、財産の取得1件、過疎地域持続的発展計画、人事案件4件であり、すべて原案のとおり、認定・可決・同意しました。

また、議員提出議案3件が提出され、可決しました。

一般質問は4人の議員により行われました。

財政力指数とは？

1に近く1を超えるほど財源に余裕があるとされている。

経常収支比率とは？

財政構造の弾力性を判定する基準で、75%以下が望ましいとされている。

実質公債費比率とは？

歳入に対する公債費の占める割合で、25%で早期健全化に該当するとされている。

将来負担比率とは？

一般会計の負債が一般会計の標準的な年間収入の何年分であるかを表す割合で、350%で早期健全化に該当するとされている。

令和2年度末 町債 残高

一般会計は87億3511万円 (前年比1億9127万円減)
特別会計は44億1961万円 (前年比2億7961万円減)

※町債→大きな事業をするために借り入れるお金のこと。

区分	令和2年度	令和元年度	平成30年度
財政力指数	0.391	0.394	0.395
経常収支比率	89.5	90.6	90.2
実質公債費比率	10.7	10.7	10.3
将来負担比率	46.8	54.0	58.9

令和2年度 会計別決算額			
会 計		歳入決算額	歳出決算額
一 般 会 計		107億1230万円	103億8360万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	15億9276万円	15億7068万円
	後 期 高 齢 者 医 療	1億8667万円	1億8644万円
	介 護 保 険	18億8303万円	18億2232万円
	下 水 道 事 業	4億2000万円	4億1396万円
	特定環境保全下水道事業	1億2605万円	1億2163万円
	農業集落排水事業	1億8512万円	1億8058万円
病 院 会 計	収益的収支	7850万円	7878万円
	資本的収支	1652万円	1652万円
水 道 会 計	収益的収支	3億5314万円	3億2433万円
	資本的収支	638万円	1億373万円

議長を除く13人の委員で、令和2年度決算を3件、令和3年度補正予算8件を審査しました。

令和2年度決算

【主な質疑】

一般会計

歳入

《町税》

問 町民税が前年度比550万円の減、収入未済・滞納の納入見込みは。

答 コロナ禍で訪問徴収ができない。今後は徴収に力を入れ、収入未済額の解消に努める。

問 固定資産税の収入未済額が1億732万円、滞納で2億2573万円と金額が大きい。改善策は。

答 県税の滞納整理チームに加入しており県税の持つノウハウ等を生かしながら収納に努める。

問 町民税の前年度比2.8%減の要因は。

答 特別徴収の納税義務者が減となりおり給与所得がマイナスとなったため。

問 固定資産税の前年度比2.1%減の要因は。

答 コロナによる徴収猶予の特例で納期が延長されていることが一番の要因。

問 入湯税の前年度比65.1%減の要因は。

答 令和元年度の課税人員は22万6258人であったがコロナの影響により2年度は7万8575人に落ち込んだため。

《地方交付税》

問 地方交付税の補正額が4億8000万円を超えた要因は。

答 普通交付税については、毎年、費目ごとに試算をした上で予算割れが生じないよう減額調整をして計上している。地域社会再生事業費の新設、社会福祉費、過

疎対策事業債の償還等の増額などが主な要因である。

特別交付税についても同様に歳入減とならないよう予算計上をしているが、除排雪の経費の増額などが要因である。

《財産収入》

問 土地貸付収入の収入未済金は。

答 ㈱猪苗代リゾートに貸付けている土地賃貸借料分。

問 公用車・マイクロバス・スクールバスが貸し付けられている理由は。

答 派遣法上、人員だけを借り受けることができないためバスを貸し付け、バスと人員を一体的に管理している。

《町債》

問 増加率69.8%増加の要因は。

答 統合中学校整備事業によるところが大きい。

問 借入額が償還額より多いのは。

答 原則、償還額を上回らないよう借入額を当初予算の10%以内とし予算編成を行っているが、大規模事業の際は借入額が償還額を上回ることがある。今後も過剰な借り入れとならないよう注意する。

歳出

《繰入金》

問 塵芥処理費の負担金及び補助金の一千万円の不用額は。

答 令和元年の台風19号における倒壊家屋等の5件分の解体費用。県土木単価により積算、予算を計上したが、結果として予算より安価となったため。

《商工費》

問 商工業振興費の負担金及び補助金で1746万円の不用額の主なものは。

答 町民応援商品券交付事業、家賃支援給付事業、ショッピングモール開設事業、新型コロナウイルス対策金融支援等の6件分の不用額。

問 風評被害対策費で970万円の不用額は。

答 教育旅行支援事業及びプレミアム付き旅行券事業の不用額。



4月開校に向け整備中の統合中学校

令和3年度補正予算

一般会計

歳入

《地方交付税》

問 増額の主な要因は。

答 普通交付税の算定において、令和3年度は、人口を算定基礎とする費目が増加となり、また地域デジタル社会推進費が新設されたことで増額となった。

《県支出金》

問 「来てふくしま住宅取得支援補助金」の事業の総額は。

答 県と町の補助金額の合計は645万円で、うち県支出金が195万円である。

問 森林環境交付金の統合中学校の木質内装材の事業費変更は。

答 県産材により木質化を図る事業で、世界的な木質価格高騰による単価上昇のためである。

問 《財産収入》
財産貸付収入の減額の理由は。

答 賃貸借契約から売払いに変更となったことと、猪苗代地域開発㈱との賃貸借料が減額になった。

《諸収入》

問 建物災害共済金の内容は。

答 緑の村施設の地震によるガラス破損の見舞金と役場車庫の風害・狩猟者の散弾銃による光ファイバ破損・優良堆肥製造施設の雪害による共済金である。

《町債》

問 臨時財政対策債の減額の要因は。

答 県の通知等により当初予算を計上したが結果として減額となった。

令和2年度 一般会計決算の意見（抜粋）

【審査の対象】

令和2年度の一般会計及び特別会計（10会計）の歳入歳出決算と、公営企業会計である病院事業会計、水道事業会計の決算について審査した。

審査事項の主な内容とその意見については、以下のとおりである。

【決算の規模】

一般会計と特別会計を合わせた決算額は、歳入総額151億3466万1千円、前年度比19.1%の増、歳出総額147億682万5千円、前年度比19.8%の増で、歳入歳出とも前年度を上回る決算となった。

また、病院事業会計は、事業収益が7850万9518円、前年度比6.2%の減、事業費用が7878万5058円、前年度比5.9%の減となり、水道事業会計は、事業収益が3億2710万7508円、前年度比2.6%の減、事業費用が3億390万1792円、前年度比1.1%の増となっている。

【町債】

将来にわたって財政の負担となる町債は、前年度末と比べて一般会計が1億9127万6千円の増、特別会計が2億7961万8千円の減、総額で8834万2千円の減となった。

【基金】

財政調整基金に9902万9千円、教育施設整備等基金に1億5207万5千円、森林環境譲与税基

金に1154万7千円を積み立てた。前年度末に比べ全体で3億596万2千円の増となった。

【意見】

審査に付された決算書及び報告書はいずれも関係法令等に基づいて作成されており、会計経理は正確である。また、予算の執行についても有効適正になされているものと認められた。新型コロナウイルス感染症対策に関する経費、統合中学校整備事業の校舎建設工事費に関する経費が大幅に増額となり、一般会計では前年度と比較して3割程度上回る決算規模であったが、その増額分の財源は国庫支出金などの臨時的な収入であり、町の事務事業の執行に必要なことから、財政の指針となる指数は概ね良好であった。

また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政健全化審査については、実質公債費比率、将来負担比率ともこの財政健全化に関する法律の基準において本町は「健全段階」に位置付けられる。

今後も一層の財政の健全化に努めながら、町民福祉の増進に向けた取組みがなされるよう望み、審査の意見とする。

監査委員 佐賀 要一
監査委員 五十嵐 ミエ子

歳出

《総務費》

問 戸籍システムの保守変更の内容は。

答 戸籍副本管理システムの保守・戸籍附票ネット連携システム保守・戸籍システム副本全権送信業務委託（国の戸籍システムに副本データを送信予定）の3件。

《農林水産業費》

問 そば乾燥調製貯蔵施設の委託料減額の理由は。

答 米の全量全袋検査終了後、町農業活性化協議会所有のフォークリフトをJA会津よつばへ無償譲渡したため、指定管理料に含まれていたリース料が不要となり減額。

《商工費》

問 風評被害対策費の委託料増額の内容は。

答 教育旅行支援金事業のバス助成費223台増の838台、旅行会社助成費33校増の273校となる見込みで、観光協会への委託料を増額。

問 定住促進補助金の追加申請の内容は。

答 県内からの新築住宅100万円が2件、県外からの中古住宅50万円が2件の計4件分の増額。

問 新型コロナウイルス対策交付金が使われている商業活性化事業費の増額の内容は。

答 プレミアム付き商品券事業で10%プレミアムを想定していたが、長期化するコロナの影響により20%に引き上げるもの。1セット5千円を8000セット販売する商工会への補助。

《土木費》

問 旧さる川水路改修工事の終了は。また、未流は水害が発生する小黒川に流入することはないか。

答 平成24年度から実施しており、今年度事業費ベースから残り1年にかかる見込み。一級河川小黒川に流入するが、都市下水路の小黒川には合流しない。

「財産の取得について」

（統合中学校用給食配送車）

問 給食配送のトラックは大きい保冷車が必要なのか。

答 既存の給食室から新校舎へ配送するもの。保健所との協議により衛生面を考慮し、1個500kgのコンテナに入れ、それを4個運搬する必要があるためリフト付きの2トントラックが必要となる。

問 給食の配送は職員が業者委託か。

答 現在検討中である。

問 搬送ルートは。

答 既存の給食室の北側から町道を経由し、新校舎の南側から搬入する。



統合中学校用の給食配送車

「猪苗代町過疎地域持続的発展計画について」

問 5年間の計画だが5年分の総額の明記が無く、当年度の事業費の記載しかない理由は。

答 概算事業計画の金額については令和3年度の事業内容であるが、項目については今後5年間で実施が見込まれるもの全てを記載している。

問 5年間の計画の概算、5年間の想定借入額は。

答 令和3年度から7年度までの概算事業費は約86億5700万円であるが、今後の国の事情等により変更の可能性はある。

問 過疎債の充当率は。

答 100%である。交付税措置率は元利償還金の70%である。

【反対討論】

【佐藤 悦夫】
戦略的な構想と発展的ビジョンや物語性、ストーリー性が見えないので、反対。

議案の審議

【主な質疑】

「猪苗代町ふるさと交流センター」幸陽の杜の指定管理者の指定について」

問 公募に至るまでの経緯は。

答 公社等外郭団体点検評価委員会において指定管理について見直しを図っていたが、改めたいという意見があり、改めて公募という形をとった。認定申請書が提出された猪苗代スキークラブ、DMC aizuの内容等を指定管理者選考委員会が公正かつ適正に審査をし、事業評価を行い評価の高かったDMC aizuを選定した。審査項目は、経営方針・実績・サービス提供の内容・収支計画・グリーンシーズンへの利活用に関する事項など。

問 猪苗代スキークラブが指定を受けてから十数年、特に地元ジュニア育成に力を入れ、活動の拠点としての役割を果たしていたが今後

は。

答 猪苗代スキークラブは管理者として運営を図ると同時に各種スキー大会、キッズ・ジュニア育成に多大な尽力をいただいた経過があるので、意見等をお聞きし、DMC aizuと協議を行っていく。

問 グリーンシーズンの運営は。

答 年間を通して施設を有効率的効率的に運用していただくようお願いをする。

問 指定管理料を支払わない理由は。

答 利用料金制度に基づき、自助努力で事業展開を図っていたことで、協定の締結にあたっては十分に協議していく。

猪苗代町教育委員会委員の同意

「猪苗代町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」

小檜山清一郎氏を適任と認め、全会一致で同意しました。任期は令和7年9月30日まで。



小檜山 清一郎氏
（湊志田）

猪苗代町固定資産評価審査委員の同意

「猪苗代町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて」

長澤一夫氏、小檜山ナミ子氏、大嶋善一氏を適任と認め、全会一致で同意しました。任期は令和7年9月30日まで。



長澤 一夫氏
（川桁）



小檜山ナミ子氏
（島田）



大嶋 善一氏
（八千代）

【審議した議案と可決状況】

件 名	1 鈴木 元	2 大高 佐代美	4 渡部 一登	5 星野 あけみ	6 瀧田 勝昭	7 佐藤 悦夫	8 佐瀬 真	9 佐藤 英一郎	10 長澤 操	11 五十嵐 ミエ子	12 後藤 公男	13 関沢 和人	14 金本 久美子	15 渡辺 真一郎	結果
猪苗代町ふるさと交流センター「幸陽の杜」の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	議	可決
財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議	可決
猪苗代町過疎地域持続的発展計画について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	議	可決

上記以外の議案については全会一致で可決しました。

※賛成：「○」、反対：「×」、議長「議」、欠席：「欠」、除斥：「除」、棄権「棄」、議場に不在「－」
同数の場合には議長が採決に加わる。

あなたの声を審議しました!!

9月定例会で審議された「陳情」の結果は次のとおりです。

区分	件名	紹介議員	付託委員会	審議結果
	陳情者の氏名			
陳情第1号	亀ヶ城の釣り鐘を衝くことについて	山内 功	経済建設 常任委員会	採択
	山内 功			

議員提出議案の審議

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

提出者…佐藤 英一郎 賛成者…後藤 公男

提出先…衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、総務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣

【概要】

新型コロナウイルスの感染拡大は我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしている中で、地方財政は、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況にある。地域の実情に応じた行政サービスを持続的に提供していくためには、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実が不可欠であることから、国に対しその実現を強く求めていくもの。

豪雪地帯対策特別措置法改正に関する意見書

提出者…長澤 操

賛成者…瀧田 勝昭

提出先…

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣

【概要】

豪雪地帯を取り巻く状況が変化する中で、住民の安全・安心を確保していくためには、これまでの国による支援措置に加え、豪雪地帯における様々な課題への迅速な対応を可能とする支援策が必要である。豪雪地帯特有の課題に対して、交付金や基金等により柔軟に対応できる財政支援制度を創設するなど総合的な対策を実施するよう強く要望するもの。

沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書

提出者…五十嵐 ミエ子 賛成者…金本 久美子

提出先…衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、環境大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣

【概要】

辺野古新基地建設の海域埋立てのため、沖縄本島南部からの「埋立て用土砂採取計画」がある。南部地域の戦没者遺骨は砲撃による破砕骨が多く76年の経過で風化が進み土と化しているのが現状である。

さきの大戦で犠牲になった人々の遺骨が入った土砂を埋立てに使用することは人道に許されないことであり、戦没者の尊厳を守るべく、この土砂採取計画の撤回を要請するもの。

反対討論！

【佐瀬 真】

辺野古基地の「辺野古」を入れずに情に訴えたもので、辺野古基地に対し反対するものである。東アジア・台湾情勢も不安定であり、辺野古基地つぶしのためのものであるため、反対。

賛成討論！

【瀧田 勝昭】

東日本大震災や熱海市の土砂崩落に対しても最後の一人まで探そうという国民的意思に基づいて捜索を継続している。戦争により不幸にして亡くなられた方々の遺骨を最後まで収集することは日本人の死生観だと考えるため、賛成。

臨時会 (10月8日)

農業者・事業者支援予算が可決！

あらまし

令和3年第6回臨時会が開催されました。町長から提出された議案は令和3年度一般会計補正予算1件で、原案のとおり、全会一致で可決しました。

【主な審議内容】

○令和3年度補正予算（第4号）

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている町内農業者・事業者支援のため交付金・支援金を計上。

財源として「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国庫補助金）」を1898万6千円、財政調整基金繰入金を4921万4千円計上、歳入歳出それぞれ6820万円を追加する。

《農林水産業費》

主食用米価格の大幅な下落が見込まれることから、『主食用米米価下落対策支援事業交付金』を交付するための予算2820万円を計上。

◎対象者：主食用米を生産する町内農業者

◎対象面積：1,410ha

◎交付金額：2,000円/10a

《商工費》

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている町内事業所を支援する『猪苗代町新型コロナウイルス感染対策実施事業者支援金』を交付するための予算4000万円を計上。

◎対象者：「県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」または「県実施の売上の減少した中小事業者に対する一時金」の交付を受けた事業者

◎対象者数：約400事業所

◎交付金額：100,000円/1事業所

【主な質疑】

《農林水産業費》

問 申請に必要な証明書等は。

答 営農計画書で対象面積を確認し対象者へ案内をする。

問 販売証明等の添付は不要。

答 交付される時期は。

問 年内支払を予定している。

答 交付金額の検討は。

問 商工業者とのバランス、

また、昨年より米価下落が予想されたため飼料用米・加工用米等への転換を推進しており、すでに転換に協力いただいた方への補助事業とのバランスを考慮した。

《商工費》

問 支援金を受ける対象事業者は。

答 令和3年度中に一度でも県の協力金・一時金を受けた事業所であれば対象とする。

※いずれの支援金についても、交付要綱の制定により要件等が確定されます。

一般質問 町政を問う

○○○ 主な質問事項 ○○○

五十嵐 ミエ子

新型コロナウイルス対策

佐瀬 真

有害鳥獣対策

瀧田 勝昭

コロナ禍の町行財政

後藤 公男

子供の感染防止

一般質問とは？

議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点をただすこと。

本町の質問時間は、答弁を含め60分以内で1問1答方式である。

町のホームページでは、一般質問の録画映像を配信しています。

※この映像は猪苗代町議会の公式記録ではありません。



五十嵐 ミエ子

Q. 全町民に対してのPCR検査は
A. 町独自のPCR検査をする考えはない

【質問】新型コロナウイルス
感染防止と早期収束の
対策は。

【総務課長】国、県の指針や
指導等により朝・夕の
防災無線による呼び掛
けや、全世帯へチラシ
を配布し、町民の皆さ
んに感染拡大防止をお
願いしている。人流を
強制的に抑制すること
は不可能であり、これ
以上の手立てが無い状
況である。

【質問】町独自の経済的な支
援策は。

【商工観光課長】町内宿泊施
設利用助成事業の第2
弾を、10月1日から予
定しており、毎年恒例
である、野口英世ふる
さと商品券事業は11月
からの使用実施を予定
している。

Q. 学校給食の無料化は
A. しばらくの間、時間をいただきたい

【質問】給食無料化実施の県
内の状況と検討は。

【教育総務課長】県内では全
額補助が金山町など8
町村、2分の1補助が
喜多方市など7市町村
で行っている。

多くの財源を必要と
することから、社会情

勢の変化及び町財政状
況を考慮しながら、引
き続き検討する。

【町長】町の財源と近隣の市
町村の動向を見ながら、
5割か全額無料にして
まいりたい。

Q. 打撃が大きい大規模農家への町の支援策は
A. 国県の交付金、補助金を利用し補償する

【質問】今年度の米価は1俵
9千円台と下落が予想
されるが、その対策は。

【農林課長】米価下落対策と
して、国や県の交付金
などを活用した飼料用
米等の生産を推進する
とともに、町独自に加
工用米、飼料用米、輸

出用米を生産する農業
者を対象に、予算の範
囲内で、10アールあた
り3千円の支援を行う。



集荷される猪苗代産米

Q. 小中学校の生理用品の取り扱い
A. 町予算で購入し
保健室で保管して
いる

【質問】生理の貧困はコロナ
禍で大きな問題となっ
ているが生理用品のト
イレへの常備の考えは。

【教育総務課長】必要な場合
は養護教諭等から配布
して使用している。衛
生面の問題やいたずら
等もあるため、これま
でどおりの対応をして
まいりたい。

Q. 町独自の中和抗体検査の実施は
A. 国に準拠し実施する予定はない

【質問】7割の壁と言われる
若い方への接種率であ
るが、接種券の多めの
発送は。

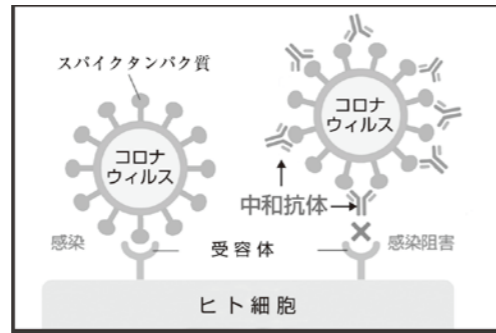
【保健福祉課長】各医療機関
に空きが出ないよう、
対象者へ接種券を発送
している。

【質問】16歳以下の子供たち
の接種計画は。

【保健福祉課長】予診票への
保護者の署名と同伴が
必要。平日休める体制
が望まれるが、土曜、
日曜に接種可能な医療
機関を利用していただ
きたい。

【質問】保育施設を利用して
いない保護者の接種時
の子どもの一時預かり
は。

【こども課長】平日のみであ
るが、こども園への届
け出で一時預かりがで
きる。



ワクチン接種で作られる中和抗体

【質問】変異株が多くなっ
ているが、町として、一
層の引き締め策は。

【商工観光課長】商工観光4
団体で協議し、町内事
業者へ感染防止対策を
徹底する文書を出した。
また、事業所の巡回も
行った。



佐瀬 真

Q. 会津広域圏で有害鳥獣の焼却炉の設置は
A. 会津17市町村で検討する問題とし対応する

【質問】高さの違う電気柵の
設置が見られるが、補
助金の対象は。

【農林課長】クマ・イノシシ
用の3段とサル用の7
段の設置を推進してい
る。どちらも予算の範
囲内で2分の1補助を
している。

【質問】他県ではメッシュの
電気柵やドローンを使
用したサルの追い払い
を行っているが、それ
らの検討は。

【農林課長】県内外の事例を
今後調査研究して、有
効な対策を講じるよう
進める。

【質問】ワイヤーを使用した
イノシシ用のわなより
捕獲効率の良いとされ
る箱わなの保管は。

【農林課長】アグリいな倉
庫に保管している。



効率が良いイノシシ用の箱わな仕掛け



瀧田 勝昭

Q. 防災や感染症対策は

A. 財政需要の把握に努め、適切な対策を講じる

【質問】社会保障、防災、カーボンゼロ、人口減少に伴う問題など、増大する財政需要の把握は。

【企画財務課長】防災・減災対策の推進、少子・高齢化による人口減少対策などが求められており、新型コロナウイルス感染症は、今後も感染予防体制の強化や経済対策などが必要になるものと推察する。現状把握と計画的な事業の執行が必要であり、情報収集に努め、各種事業を執行している新たな財政需要は、庁内議論を重ねて、振興計画では、ローリング方式により全体事業量を把握している。

【質問】コロナウイルス対策の財政課題は国の交付金事業頼りであるが、町が積極的に取り組むようなコロナ対策と財源措置は。

【企画財務課長】地方創生臨時交付金についても全額国費対応ではあるが、それ以上の事業が必要という場合には一般財源の投入が必要となる。町内の状況を鑑みながら、予算の関係もあるが、積極的に事業を実施していく必要があると認識をしている。



町の計画

Q. デジタル・ガバメントの推進は
A. 対応する行政組織の見直し、財政改革にも取り組む

【質問】農業所得等が減れば、税金にも影響するが、その見直しは。

【税務課長】税金は、個人町民税の所得別で約8割が給与所得である。農業所得は約3・5%となる。コロナ禍の経済が停滞で給与所得も下がる、農業プラス観光産業も含め給与所得等々を判断すると来年度以降の町民税は厳しい状況と推測する。

【質問】市町村の財源不足が危惧され、議会も町も一体となり国に支援を求める必要がある。一般財源の確保対策は。

【企画財務課長】国は地方の安定的な財政運営に必要な額を確保するとして、一般財源総額実質同水準ルールを継続するとしたが、令和4年度の地方債計画案は、臨時財政対策債が40%ほど減額され、一般財源の確保は不透明な状況にある。
コロナ禍の影響で使料なども減少し、徹底した歳出の削減や有利な地方債の発行などにより、財源確保に努めていく必要がある。

Q. 国に選定された「防災道の駅」の役割は
A. 広域的な防災活動の拠点となる

【質問】県内どの地域を防災の範囲とするのか、また施設整備等の財源確保は。

【建設課長】会津地方の大規模災害と近隣の中通りの市町村が範囲と考える。国からの社会資本整備総合交付金を受けられる。

【質問】コロナ禍の中の自然災害など複合災害への対応は。

【建設課長】広域防災拠点として県が主体となる。今後、国県と協議しながら防災機能の強化拡充を図っていく。

Q. 消防団の団員確保は
A. 令和3年度は実人数530人である

【質問】平成28年から5年間で町の人口が1500人減少しているのに定員数が変わらないことによる現場での問題は。

【総務課長】現在平均年齢が36・5歳と上昇している。他集落との班編成など具体化していないが、ポンプ操法大会などは、班をまたいでチーム編成などをしていく。

【質問】町外勤務者が多いが、緊急時対応への支障は。また、機能別消防団制度の導入は。

【総務課長】団員の42%が町外勤務者。緊急時は、自営業や町内勤務の団員が対応している。令和2年度現在会津管内で、1市5町2村が機能別消防団制度を導入している。導入に向け、前向きに検討する。

Q. 子供達の命と学びを守るため重要なことは

A. 保護者と連絡を密にし、早めに対策をとる

【質問】コロナ禍の中、感染状況が変化しているが保護者と子供達の健康チェック等の情報共有は。

【教育総務課長】登校前の体温測定や健康チェックを学校に提出している。また、スクールサポートスタッフを配置して学校内外の消毒業務などを行っている。

【質問】デルタ株の感染拡大で子供達へのワクチン接種と、教職員等の優先接種は。

【教育総務課長】子供達への接種は始まっているが保護者の同意が必要である。また、教職員の接種はほぼ完了している。会計年度任用職員にも順次接種券は配布されている。



感染防止を続けながら学ぶ中学生

委員会レポート

防災無線の実態調査

【概要】

本町の防災行政無線は、大きく同報系と移動系の2つに分かれており、同報系親局は役場に1局、屋外子局が92局、戸別無線機が700台ある。移動系の統制局も役場に1局、その他77局が学校や公用車に取り付けられている。エリアメールについては、ドコモ、ソフトバンク、au、楽天モバイルの各キャリアへ利用申し込みをしており、有事の際には総務課で登録した情報を指定エリア内のユーザーに対して発信している。今後は、LINEや防災メールの利用なども検討している。FM放送へは現在の機器では対応できない。

【意見】

防災行政無線については、聞こえない、又は聞こえにく



屋外子局の現地調査

いという声があるので、調査・改善を進めるとともに、代わりとなる手立ての検討を継続してほしい。また、防災アプリでは緊急時の最新の防災情報を知らせることができるとを町民へ周知するなど、安全安心なまちづくりを多方面から推進していくべきである。

下水道施設の維持・管理

【概要】

下水処理施設及びマンホールポンプ場の運轉操作・機械器具保守点検業務等については、民間に委託し管理業務を実施している。

日常の運轉業務については、保守点検による不具合が発生した場合や修繕を要するものについてはその都度対応し、管渠施設についても、直営で点検・管理、異常が発生した場合や発生する恐れがある場合はその都度対応している。維持管理上の課題として、処理施設の機器類のほとんどが耐用年数を経過しており年々不具合件数が増加しているため、重要度や緊急性の高い機器から修繕を計画的に実施している。

下水道施設の維持管理費は（人件費を除き）、公共、特環、農集合計で、平成28年度1億1864万2千円、令和2年度1億3171万5千円と増加している。

【意見】

接続率が35%程度と大変低い下水道施設については、運営上問題であり、加入促進の

対策を講じるべきである。公営企業会計になると赤字の理由付け等も求められるため、事業内容の精査は必要である。

施設の維持管理費は施設の老朽化と相まって今後も増加して行くものと思われる。反面、使用料は人口減少等で減少傾向にあり、今後、維持費の使用料だけで賄えない部分は一般財源に頼る状況が続くことになる。



猪苗代浄化センター

経済建設常任委員会

総務常任委員会

ごみ収集の現状と減量化の対策

【調査内容】

家庭系ごみ・事業系ごみの排出量は平成18年度をピークに減少しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により事業系は約20%減少、家庭系は7%増加している。資源ごみについては平成17年をピークに減少している。

ごみの排出量による広域負担金や家庭系ごみ・粗大ごみに係る経費が増加しているが、資源ごみに係る経費が減少しており、経費の推移から資源ごみの分別がなされていないことが予想できる。

ごみ減量化対策としては、集団資源回収事業奨励金の交付、資源物保管庫や生ごみ処理機に対する補助金交付、小学生を対象にした、ごみ減量化・リサイクル推進ポスターコンクール事業、家庭系ごみ拠点回収事業、果廃棄物削減モデル事業を実施。今後の取組としては「子ども服」のおさがりボックスのこども園等への設置を検討している。

町優良堆肥製造施設には、生ごみを週3回、1日あたり500kg程度の搬入量であり、家庭系生ごみは一日当たり1.5t増やせる状況にある。



堆肥化される家庭系生ごみ

【意見】

ごみ減量化は環境問題でもあり、今後、取り組まなければならない。

そのため、資源ごみと燃やせるごみの分別を周知徹底する必要がある。特に、生ごみの回収対策推進は、ポイント制を用いるなど工夫をし、根気強く町民の協力を求め取り組んでもらいたい。

る。

生ごみの回収とリサイクルできる資源物を燃やせるごみから減らすことが、ごみの削減につながるとして分別化をより進める方策を検討している。

議長杯が開催!!

猪苗代町宝の山グラウンド・ゴルフ協会、猪苗代町ソフトボール協会、猪苗代町ゲートボール協会の主催による議長杯が、それぞれ、天候にめぐまれ開催されました。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された大会もありましたが、本年は、感染対策をしながら熱い戦いがくりひろげられました。

優勝者・優勝チームの皆さん、おめでとうございます。

議長杯グラウンドゴルフ大会 (8月2日)



男子優勝：笠間留蔵さん / 女子優勝：小池亞子さん

議長杯ソフトボール大会 (8月22日)



優勝：ベルストーンズ / 準優勝：四ツ谷フレンズ

議長杯ゲートボール大会 (9月27日)



優勝：大久保チーム / 準優勝：昭一チーム



すずき あいら
鈴木 愛咲 さん(吾妻中学校)



わたしたちの町

～伝えたい猪苗代の魅力～



私は猪苗代町が大好きです。この町に生まれたことを誇りに思います。

私の住む猪苗代町は、とても自然豊かな町です。春には観音寺川の桜が美しく咲き乱れ、山々には色々な山菜が芽吹き始めます。夏は、猪苗代を代表する湖、猪苗代湖での湖水浴、たくさんさんの川釣りや水遊びが楽しめます。秋では磐梯山の紅葉はもちろん、アケ



び、山ぶどう、キノコなどのおいしいものがたくさん採れますし、冬はたくさん雪が降ってウィンタースポーツを楽しめます。

こんなに自然豊かで魅力的な猪苗代町には、毎年たくさんさんの観光客が訪れます。その中には、仕事をしながら休暇をとる「ワーケーション」をするために来る人もいます。そうした人たちがもっともっと増えて、もっとたくさんの人々に猪苗代の魅力を伝えてほしいなと思います。

傍聴においで下さい

**12月議会は
12月7日(火曜日)
開会予定です。**

【一般質問予定日：13日(月)・14日(火)】

※質問者・質問内容については12月1日以降に町のホームページ（議会事務局）に掲載します。また各公共施設にチラシを掲示しますのでご覧ください。

掲示施設名

- ・役場町民ホール
- ・学びいな
- ・和みいな
- ・カメリーナ
- ・町立猪苗代病院
- ・老人福祉センター
- ・まちのえきまるしめ

パラリンピック東京大会のガーナ選手の事前キャンプ練習風景です。翌月には町内の小学生たちが同じこの陸上競技場で熱戦を繰り広げました。



今号の表紙

雨の中で開催された野口顕彰体育祭。練習を重ねてきた頑張りやオリ・パラ以上の感動があったはずですよ。



編集後記

町民の皆様から、「議会の傍聴には行けないけど議会だよりは見ているよ」とお声かけをいただくことで、議会だよりの重要性を再確認することが多くあります▼議会広報の役割というのは、議会でのような議論を経て結論に至ったのか、その経緯をわかりやすく、広く町民の皆様に報告することだと思っています▼限られた紙面では、全てをお伝えすることは出来ませんが、さらにわかりやすい議会だよりを考え、改善を積み重ねてまいりたいと思います▼今後も議会を身近に感じていただくよう努めてまいりますので、感想などいただければ幸いです。

五十嵐 ミエ子

議会広報編集特別委員会

委員長 金本久美子
副委員長 星野あけみ
委員 鈴木 元
委員 大高佐代美
委員 佐藤 悦夫
委員 五十嵐ミエ子
議長 渡辺真一郎